

【DXハイスクール事業】 ドローンを活用した生物資源調査の実践を学びました

11月18日（火）、19日（水）に島根大学 学術研究院 農生命科学系の 米 康充 先生にご来校をいただき、機械・ロボット科2年生と建築・電気科3年生建築コースの生徒が「ドローンを活用した生物資源調査の実践」についてご指導をいただきました。

今回の取り組みはDXハイスクール事業で当校で計画したプログラムとして行いました。

1日目はドローンを活用した米先生のご研究の様子を教えていただき、ドローンが防災、林業、建築土木の分野で大変に役にたっていることを学びました。2日目は体育館でドローンを飛ばして撮影を行い、撮影で得たデータをコンピュータで処理して、バレー場のコートの長さやバスケットボールのゴールの高さを求める方法を学びました。

今後は実際に建設や林業の現場へお邪魔して活動をする予定になっています。

DXハイスクール事業の教育活動を通して、大学での学びにも興味をもつ生徒が増えてくれると嬉しいです。

米先生、ご多用のところありがとうございました。引き続きよろしくお願ひいたします。



SNSにも掲載します



@GOTSU_TECHNICAL